

授業概要

科目名	英語Ⅱ						授業の種類	講義	必修・選択		必修
授業回数	15	回	時間数	30	時間	2	単位	配当学年時期	1年	後期	
【授業の目的・ねらい】 医療機関で想定される医療英語を学び、医学英語を用いたコミュニケーションスキルを修得する。											
【実務者経験】											
【授業全体の内容の概要】 ロールプレイングなどを用いた医療英語の実践的な学習を通して臨床現場や地域で想定される多様なコミュニケーション場面での対応力を身につける。											
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 特定の文法事項を使用した、ある決まったトピックについて他人の意見を聞き、またそれに対して質問および回答を行えるようになる。											
回数	講義内容									準備物(教材)	
1	オリエンテーション：質問の仕方や自己紹介などクラスでよく使う表現について										
2	Unit 1: 国籍に関する形容詞を用いて、さまざまな料理を説明したり、好きな食べ物について話す										
3	Unit 2: スポーツで用いるさまざまな形容詞について「ピリッとした」や「脂っぽい」、「高い」など関連した形容詞を用いて食べ物について表現する										
4	Unit 3: さまざまな形容詞を用いて、街について表現する										
5	Unit 4: 音楽のジャンルとUnit1～3で学んだ表現形式を用いて、これらのジャンルについての意見を尋ねる										
6	Unit 5: “Love”、“Like”、“Don't like” や“Hate”を用いてさまざまな種類の映画について意見を述べる										
7	Unit 6: 自由な時間の過ごし方についての好みを表現する										
8	Unit1～6の復習										
9	Unit 7: 日課や日常生活について、“W” から始まる質問文、“do”や “does”を使用して話せるようになる										
10	Unit 8: “How often” を使った疑問文で習慣的な行動を話し合い、習慣について話す時の頻度をあらわす副詞の使い方を学ぶ										
11	Unit 9: 過去形を用いた疑問文で、週末おこなった事柄についての発言や質問ができるようになる										
12	Unit 10: 前置詞を使用し、行き方を聞いたり答えたりできるようになる										
13	Unit 11: 名詞の単数形・複数形を用い、買い物で使う表現を学ぶ										
14	Unit 12: 現在進行形を用い、服装について述べることができる										
15	Unit1～12の教材の復習										
定期試験											
【使用教科書・教材・参考書】 『医療英語コミュニケーションテキスト』											
【準備学習・時間外学習】 授業で出た英単語などの復習が必要です。											
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する。 試験は定期試験のみ実施とし、 60点以上の場合に科目を認定する。											